

乾燥しない暖房

冬季の空気の乾燥

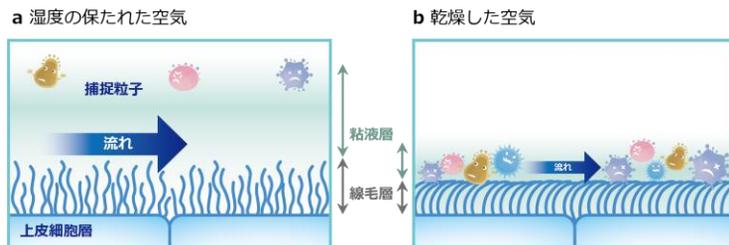
冬は空気中に含まれる水分が少なくなります。屋外の冷たい空気を取り込んで温めると湿度は更に下がります。

建築物衛生法などにより、室内の湿度は40%~70%の範囲に管理することが求められています。しかし加湿せずに温度だけ上げる暖房を行うと、通常は湿度を40%以上に保つことは困難です。極端な場合には20%あるいはそれ以下にまで乾燥してしまう場合があります。



免疫力の低下

乾燥した空気を吸い込むと、鼻や喉の粘膜や気管支の水分量が不足して免疫力が低下し、風邪やインフルエンザにかかりやすくなると言われています。



出典：Miyu Moriyama, Walter J. Hugentobler, Akiko Iwasaki, March 16, 2020, Seasonality of Respiratory Viral Infections. Annual Review of Virology ARjats.cls

リキッドデシカント空調機なら

リキッドデシカント空調機であれば、外気を取り込んで清浄化し、適正湿度に調整して室内に給気するので、暖房しながら適正湿度を保つことができます。

